

## 「安心・活力・発展プラン2015」（改訂素案）からの主な変更点

No.	分野	政策・施策	頁	項目	改訂素案(パブコメ時)	改訂案(今回)
1	時代の要請		3	はじめに	また、SDGs <sup>※</sup> (持続可能な開発目標 <sup>※</sup> )の観点も踏まえながら取り組んでいかなければなりません。	また、SDGs <sup>※</sup> (持続可能な開発目標 <sup>※</sup> )の目指す「誰一人として取り残さない」という理念のもと、貧困や気候変動、環境劣化など、国際社会全体が直面している諸課題の解決にも取り組んでいく必要があります。
2	安心	1(1)	14	主な取り組み③	・テレワークの推進など女性が働きやすい環境づくり	・テレワークの推進などによる働きやすい環境づくりの促進
3	安心	1(2)	16	主な取り組み④	・育児不安を抱える親、特に産後の母親に対するメンタルケアの推進	・育児不安を抱える親、特に産後の母親に対するメンタルケアや、多胎児を持つ親への育児支援の充実
4	安心	8(3)	64	主な取り組み①	・地域におけるハザードマップに対する理解促進	・地域におけるハザードマップや避難に繋がる情報等に対する理解促進
5	安心	8(4)	65	現状と課題	・国内では、～感染が続き、新型インフルエンザ <sup>※</sup> の発生も危惧されています。	・国内では、～感染が続くほか、令和2年1月には新型コロナウイルス感染症 <sup>※</sup> が国内でも発生しています。また、引き続き新型インフルエンザ <sup>※</sup> の発生も危惧されています。
6	安心	8(4)	66	主な取り組み①	・エボラ出血熱やMARSなどの患者発生を想定した訓練の実施等による感染症対策の強化	・エボラ出血熱やMARS、新型コロナウイルス感染症など新興感染症に対する対策の強化
7	安心	8(4)	66	主な取り組み②	②高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫、CSF <sup>※</sup> など家畜伝染病に対する防疫体制の強化	②高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫、豚熱 <sup>※</sup> など家畜伝染病に対する防疫体制の強化
8	活力	1(1)	71	これからの基本方向	・もうかる農林水産業の～への対応など、生産・流通～。	・もうかる農林水産業の～への対応など、市町村や農林水産業関係団体との緊密な連携の下、生産・流通～。
9	活力	2(3)	84	主な取り組み③	・ドローン等先端技術に～、O-Laboによる小・中学生への科学体験活動の推進	・ドローン等先端技術に～、O-Laboによる小・中学生への学習・科学体験活動の推進
10	活力	7(1)	100	主な取り組み②	・テレワークの推進など女性が働きやすい環境づくり	・テレワークの推進などによる働きやすい環境づくりの促進
11	発展	1(5)	126	主な取り組み①	・大学等、～の設置による、地域の高等教育の在り方議論	・大学等、～の設置による、地域のニーズや時代の要請を見据えた高等教育の在り方議論
12	計画推進のために		153	3	「持続可能な社会を目指して～SDGsの実現～」の記載箇所を、【参考資料】から【計画推進のために】の3に変更	